

《事業実施の方針》

当協会は、平成22年度に特定非営利活動法人の資格を取得し、その定款の目的に「この法人は、函館市のスポーツ団体を統括し、市内及び近郊住民のスポーツ振興とスポーツ精神の涵養を図り、以て心身の健全な発達に寄与する。」と規定しています。

また、日本スポーツ協会では、「スポーツ王国の実現を目指す」という高い理念を掲げ、生涯に亘ってスポーツを楽しんでもらうため

「誰もがスポーツ文化を豊かに享受できる環境の創出」

「スポーツ享受の多様化」

「スポーツを核とした連携・協働の促進」

の三つを目指すと定めています。

当協会では、これら方策を念頭に置き、関係機関・加盟団体と連携・協力を図りながら各種事業に鋭意取り組んでいきたいと考えています。

事業運営の基本的考え方としては、「する」・「みる」・「ささえる」スポーツの参画人口の拡大に向けて、「高めよう、スポーツの価値！」という方針を今年度も継続して取り組んで参ります。

スポーツ振興事業など各種事業の推進にあたっては、函館市スポーツ振興計画に沿った、

- ①公共性・公益性のあるスポーツ振興
- ②市内スポーツ団体の強化発展へ向けた事業の充実
- ③スポーツに関する情報収集や調査研究

を3本柱として、当協会内に設置した各種委員会を中心に事業を企画・立案し、加盟団体をはじめとする関係団体などと協力・連携を図って実施して参ります。

また、近年の情報高度化、少子高齢化などの進展による社会情勢や地域景況の動向に対応し、スポーツの現場における暴力行為などの問題、広報活動、ホームページの内容充実に取り組んで参ります。

さらに、「スポーツと健康づくりを通じて、からだと心を鍛え、活力あふれるまちづくりを目指す」と宣言しているスポーツ健康都市函館の一翼を担うため、函館市や関係機関が設置する委員会などに所属し、加盟団体・関係機関などとの連携によるシナジーを追求し、意見の具申などを積極的、効果的に行って参ります。

これら諸事業の一層の充実と発展を図るためには、より一層の安定した財政基盤の確立に努めていく必要があります。

しかしながら、現在の地域経済情勢と相まって当協会の財源基盤は、函館市からの補助金が殆どで、これ以外の財源確保は厳しい状況下にあると言わざるを得ません。

当協会では、実施諸事業の見直しや経費節約など有効適切な事業の執行に努めることはもとより、地元経済界などに対し、実施する諸事業の重要性の理解を得るための働き掛けを行いながら、協賛金・寄付金など自主財源の確保のため、加盟団体の皆様と函館市スポーツ協会が一丸となって取り組んでいく必要があります。

一方、当協会を取巻く外部環境は、日々変化しています。

昨年来続く、新型コロナウイルス感染症の流行は、文化・スポーツ界に多大なる影響を及ぼしてきており、現在進められているワクチン接種や特效薬の開発などについては、今後、その効果が検証されていくと考えています。

こうした状況の中、地域スポーツの振興・発展を担えるスポーツ協会を作り上げていくため、皆様方の御支援・御協力を得ながら、各種事業に積極的に取り組んで参ります。